



発行日：2019年9月27日（金）
兵庫県立有馬高等学校定時制課程
進路指導通信《きぼう》 第6号

●体育祭の成功を次に生かせ！

2学期も早いヶ月が終わろうとしています。体育祭では実行委員をはじめ、たくさんの人の支えがあり大成功を収めることができました。クラスの結束力も一層強まったのではないのでしょうか。さて、季節も秋の風が感じられるようになりましたが、改めて日々の授業を大切に、次なる行事「夜響祭」に向けてクラス一丸となって取り組んでいきましょう。

●有定の就職講座（1・2年生に知ってほしい）

シーンと静まり返る校舎。生徒がいない夏休みの校舎は少し寂しさを感じます。しかし夕方になると3年生がぞろぞろ登校し始めました。学校で就職講座が行われるようです。有定の就職講座は「基本動作」を徹底的に反復練習することから始まります。ドアのノックの仕方、礼の角度、立ち姿、歩き姿、あいさつの仕方…。それら全てが「自然と」できるようになるまで体に叩き込みます。面接でうまく話せる事よりも、椅子に座って面接が始まるまでが最も重要だからです。



この夏は全11回の就職講座を行いました。「先生から教わる」だけが講座ではありません。生徒同士がアドバイスをし合い、互いを高めていきます。先生に面接を見てもらうまでにとことん自分たちで練習を積むことが大切です。



夏休みも終盤に入りました。3年生がスーツに身をつつみ、外部講師による模擬面接に臨んでいます。顔見知りの先生ではなく、初対面の面接官を相手にすると、緊張で今まで話せていたことが言えなくなったり、頭が真っ白になることもあります。いかに当たり前にできることが大切かを思い知らされるのです。新たな課題も突き付けられます。



面接はコミュニケーションです。嘘を言ったり、着飾る必要はありません。ありのままの自分を企業の面接官にぶつけるのです。ありのままの自分とは、言い換えれば日々の高校生活そのものです。そのためには、日々の授業や部活動、生徒会活動、アルバイト等で目的や課題を探りながら取り組むことが重要だと思います。1・2年生の皆さんも、3年生からのバトンを引き継ぎ勝負の夏に挑んでもらいたいと願います。

●進学したいけど、決められない人へ

「将来は大学（短大、専門学校）に行きたい」と考えている人の中には、「でも何をやりたいかは決まっていない」という人も多いと思います。将来、何になりたいか、何のために大学に行くのかを高校生のうちに決めるというのは確かに難しい面もあります。ただ、実際に大学進学後に「こんなはずじゃなかった」と理想と現実とのギャップから中退をしたり、留年をしてしまう人も多いのが日本の実情です。大事なことは高校生のうちから「私って将来どんな仕事に向いているのかな」「私って何で大学に行きたいのかな」と自分自身と対話することです。親や先生が「〇〇大学に行きなさい」と決めるものではありません。

高校生を悩ませる大きな原因のひとつに、大学の学部が複雑化してしまったことも一因です。ネットで調べても確かに色々な学部があり過ぎて、その中から決めることが難しくなっているのも事実です。裏面には文系・理系の主要学部について簡単に説明をしていますので、「私は何を学びたいのだろう」と悩んでいる人は参考にしてください。

●中間考査、すぐそこ！

10月16日（水）から中間考査が始まります。3連休・4連休がある中で気付けばあっという間に…ということになってしまいがちです。

1学期の通知表が思わしくなかった人にとっては、新たな気持ちで挽回できるチャンスであり、1学期に好成绩を収めることができた人にとっては、さらにパワーアップできるチャンスです！1年に5回ある定期考査も3回目を迎えます。皆さんが嬉しい結果を手にできますように。何が大事かって？もちろん、毎日の授業ですよ！

●今後の進路関係の予定

9月16日（月）	第1次就職試験開始
10月16日（水）	中間考査開始
10月中旬	私立大学公募制推薦開始
10月30日（水）	神戸就職フェア
11月8日（金）	第2回進路講演会（1・2年）
＝2020年＝	
1月18日（土）	センター試験（1日目）
19日（日）	センター試験（2日目）



君の未来は有定から始まる ～夢がある！ 希望がある！ 誇りがある！～

法学部

憲法や民法、刑法、商法、行政法、労働法…さまざまな法律について学ぶ学部です。「法学部に進む人って、弁護士や司法書士になりたい人だけでしょ？」と思われる人も多いと思いますが、実際はそんなことはありません。国家公務員や地方上級公務員、民間の金融機関に就職する人が大半を占めています。六法など分厚い本を持ち歩き法律を暗記しなければならないと思われがちですが、実際そんなことはなく、六法全書は、主に検索に使います。実はそこまで堅苦しい学部ではないのです。比較的、公務員など安定した職に就きたいと思っている人に人気なのが法学部ですね。

（向いている人）

- ・法学や政治学に興味がある
- ・弁護士や司法書士、公認会計士、税理士になりたい
- ・国家公務員や地方上級公務員になりたい
- ・法学を学んで将来に活かしたい
- ・レポートを書くことよりも試験勉強のほうが得意 ・暗記が得意

経済学部

経済学部で学ぶ内容は、3つに大きく分けられます。1つ目は、経済活動のモデルを作り数理的に分析していく「理論経済学」です。2つ目は、理論経済学を応用する「応用経済学」です。現実に応じた実践的な内容を学ぶことになります。3つ目は、経済学の「思想と歴史」です。経済史、政治経済学、経済思想などが当てはまります。

経営学では、企業に焦点をあて、そのメカニズムについて学びます。将来起業を考えている人や、企業の仕組みについて興味を持っている人が進学する傾向にあります。

商学部と呼ばれる学部を設けている大学もありますが、商学と経営学は似通っているところがあり、“企業の目線で”お金やモノの流れを見る学問だと言えます。

（向いている人）

- ・数学にそこまで苦手意識はない ・経済学や政治学に興味がある
- ・身近な生活にある社会の動きに興味がある
- ・経営に興味があったり、起業したいと思っている
- ・将来、金融機関に勤めたい

文学部・人文学部

日本の古書や他の国の文学に触れ、翻訳を行ったり文章理解をはかります。いろんな文学作品を数多く読みふけることになります。「思想系」は、つまりは哲学です。高校の勉強でいうと「倫理」が哲学に繋がります。「歴史系」は、歴史学や考古学、文化人類学が当てはまります。「行動系」は、心理学や社会学が当てはまります。心理学は人を用いた実験が多く、授業も実験が中心で、面白いと感じる学生が多いようです。

（向いている人）

- ・本を読むことが好き ・歴史が好き
- ・哲学に興味がある ・人間が好きで心理学を学びたい
- ・人類の歴史について知りたい
- ・自分が興味を持てることについて研究をしたい
- ・資料研究を根気よく続ける自信がある
- ・試験よりもレポートの方がいい

教育学部

「教員養成系」と「教育学系」の2つの分野があります。

「教員養成系」は主に小・中学校の教員を要請することを目的としています。「教育学系」は教員養成が目的ではなく、教育とその関連領域に関する基礎的な教育研究が主な目的です。

（向いている人）

- ・教育学に興味がある ・子どもが好き
- ・学校の先生になりたい ・将来は教育機関に携わりたい
- ・日本の教育制度について興味がある

外国語学部

実用的な外国語能力を身につけ、諸学問分野の教養や研究方法を学ぶ学部です。主な目的は、特定の国や地域の言語を修得すること、その言語が使用されている国や地域に関する文化などさまざまな研究を進めることです。卒業生の進路は、習得した言語運用能力を活かすことによって、商社や外資のメーカー、航空会社など多種多様です。英語教員や国際公務員の希望者も多くいます。通訳者や翻訳家になるために、卒業後も外国の大学や院に進学する人や、民間の語学スクールで講師として勤務したりと、学んだ言語を活かした職に就く人が非常に多いというのが特徴です。

（向いている人）

- ・外国語を話せるようになりたい ・異文化交流が好き
- ・すぐ興味を持っている国がある
- ・国際社会やグローバル化に興味がある
- ・外国語を活かした職に就きたい
- ・グローバルな職業に携わりたい

理学部

数学科、物理学科、化学科、生物学科、地学科などに分かれていています。理学部では、高校で学習する「数学」「物理」「化学」「生物」「地学」の延長線上で高度な研究を行います。科学が発達した現代社会でも、いまだ科学的に解明していない謎はたくさんあります。そうした謎を徹底的に突き詰め、人間や地球環境に役立つ新技術を開発するのが理学です。

（向いている人）

- ・数学、物理、化学、生物、地学が好き
- ・自然の研究をしたい
- ・宇宙について研究をしたい
- ・発想力や想像力が豊か
- ・実験や研究をしたい
- ・学芸員になりたい ・研究職に就きたい
- ・高校で理系科目を教えたい

工学部

「モノづくり」をする学部です。その分野は、住居や家電機器から、新素材開発、生命工学など非常に幅広いです。大学での工学の勉強は、実験や実習がほとんどになります。

（向いている人）

- ・モノづくりがしたい ・集中力や体力に自信がある
- ・実験や研究に専念したい ・理論的に考えることが得意
- ・実用的な技術力を身につけたい
- ・技術を活かせる職に就きたい

農学部

生物学を基礎にした、農学を中心とする教育がおこなわれます。農学、園芸学、畜産学、農芸化学、農業工学、農業経済学、国際地域開発学、資源生物科学、応用生命科学などなど…非常に幅広い分野の教育・研究がなされています。また、農場や実習林を保有し、実習に利用している大学も数多くあります。環境問題が騒がれている昨今、農学は今もっとも注目されている学問です。それに伴い、卒業生の就職先もかなり広がっています。食品メーカー、薬品・化粧品メーカー、園芸関係などへの就職に有利です。

（向いている人）

- ・動植物が好き ・農業や飼育に興味がある
- ・体を動かすことが好き ・環境問題に興味がある
- ・バイオテクノロジーについて深く知りたい
- ・薬品や化粧品の開発・研究をしたい

看護学部

人をケアすることのすべてについて科学的に研究している学問を学びます。看護学部・看護学科は4年制です。看護学では、まず、人間を理解するために哲学、倫理学、心理学、教育学、生物学、化学などの科目を履修します。つまり、人文科学や自然科学とも密接に関わっているのです。実際にケアを必要とする人々の役に立たなければ意味を持たないので、人文科学と自然科学の研究もおこない、理論と実践の両面から裏付けられた知識・技術を習得していくのです。試験に合格し、病院、診療所、企業の健康管理センターなどで看護師として働く人がほとんどです。付属病院がある大学では、大学病院に勤務する人も多く、専門を生かせる食品製造、医薬品会社などへ就職する人もいます。国家資格を得られるので、再就職に有利という点から、出産や育児が伴う女性に看護学部は人気です。

（向いている人）

- ・看護師になりたい ・世話をすることが好きだ
- ・人の役に立ちたい ・コミュニケーションを取るのが好きだ
- ・体力に自信がある ・快活な性格だ

主要な学部を紹介しました。

他の学部やもっと詳しい情報を知りたい人はQRコードからアクセスしてみよう！

